

2026年を迎えて

- ・令和8年度兵庫県予算編成に対する
最重点要望
- ・体験型施設見学（夜間帯）
- ・県議会議員との交流会
- ・OB交流会
- ・リーダー研修
～コミュニケーションの重要性～
- ・西播地区3支部合同研修会



兵庫県看護連盟 会長
服部 玲子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素から、兵庫県看護連盟の活動に対し、ご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。

昨年七月の参議院選挙では、組織代表の石田まさひろ参議院議員が三期目の当選を果たすことができ、看護の視点を政策に反映させるという、私たちの重要な役割を確かなものとすることができました。

SNSの存在によって看護職を取り巻く環境が心理的な安全を確保するのが難しくなっていました。自分の成長のために、職場の中でも叱ってほしいと考えている若者が若者世代に30%もいるということを目にしました。半面、パワハラにつながるので職場で叱るのが難しいと心配する先輩看護師も増えていきます。

私たちの目の前には、成長したいスタッフがいることを真剣に考えてみませんか？そして、誠意をもってスタッフをよく見、後輩に何を伝えたいのか勇気を出してこの古くて新しいテーマに取り組んでまいりましょう。

現在、兵庫県看護連盟は、日本看護連盟と協力しながら、社会の変化に適応し、その存在意義を明確に示せるような強い組織を目指し、会員の皆様に満足いただける様々な取り組みを推進しております。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほど、心よりお願い申し上げますとともに、皆様のさらなるご健勝とご発展をお祈り申し上げます。



日本看護連盟 会長
高原 静子

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

今年の干支は、「丙午(ひのえうま)」です。干支である午(うま)は、前へ前へと力強く駆け抜ける躍動感と、旺盛な生命力、そして人々を支え、希望を運ぶ繁栄と成功の象徴です。この「丙午」の年が示す通り、看護の力をさらに社会へ広げ、飛躍的な発展を遂げる好機ととらえるべきでしょう。

現在、医療・介護・福祉の現場は、人口構造の変化、医療の高度化・複雑化、そして働き方改革など、大きな変革の波にさらされ、依然として多くの課題に直面しております。このような時代だからこそ、現場の声を行政や政治に届け、より質の高い看護を提供できる環境を整備することが責務です。

「丙午」が持つ情熱と行動力のエネルギーにあやかり、より良い看護の実現と、看護職が希望を持って働き続けられる環境整備に向けて、力強く歩みを進めてまいりましょう。

本年が会員の皆様にとって飛躍の年となりますよう、そして、健康で実りの多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



兵庫県看護協会 会長
丸山 美津子

新年あけまして、おめでとうございます。

2040年に向けての新たな一歩が始まります。予想以上の早さで社会環境、医療を取り巻く環境が変化しています。地域づくりや多職種連携が進む中で、看護職として求められる役割や果たすべき使命をひとり一人が言葉にして伝えることができるよう切磋琢磨し、成熟度を上げていかなければなりません。次世代へ引き継ぐべき看護を凝縮させながら、拡張し続ける看護提供の場で質の高い看護が提供できるよう取り組んでいきましょう。そのためには、自分たち(看護職)の健康を守ってこそ国民・県民の健康を守ることができるという原点に戻って、活動を推進していきたいと思えます。

昨年は大阪・関西万博が開催され、大盛況の中、幕を閉じました。ミャクミャクくんの人気には驚きましたが、この意外性こそが未来、創造性だと感じました。

いつでも、どこでも安心を届けられる看護職であり続けるために、笑顔で働き続けるために、看護協会は看護連盟とタッグを組み、成果につなげていきたいと思えます。今年もご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



衆議院議員
あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。旧年中の多大なるご支援に心より感謝申し上げます。

あべは昨年10月に文部科学大臣を退任致しました。文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。これも常日頃、みなさまからのご支援とご指導をいただいたお陰です。

看護職の皆様が直面されている課題は多岐にわたり、その中で培われた経験と知識は、まさに地域社会にとって不可欠な財産であると深く認識しております。

本年も、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいります。皆様の活動がより円滑に進み、地域医療の発展に繋がるよう、微力ながら尽力してまいります。

皆様にとって、本年が実り多く、健やかな一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



衆院本会議にて
大学修学支援法の趣旨説明



参議院議員
石田 まさひろ

兵庫県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。日々、患者さんに寄り添い、支え続けてくださる皆様に、心から感謝と敬意を申し上げます。

国会では、参議院自民党・国会対策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員等を務めています。特に国会対策委員会は小さなミスで国会が止まりかねない緊張感の高い役割です。気を引き締めて、円滑な国会運営を支えてまいります。

2026年は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応できるよう、診療報酬本体は2000年代以降、最も高い改定率となる大幅プラス改定になりますが、これに加えて、記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中でき、皆様の思いに報いる環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

看護の未来を切り拓くため、皆様が誇りを持って「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、2026年も引き続き尽力してまいります。



社会保障を守る会 決議文手交を総理へ提出



参議院議員
友納 りお

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この新しい年を、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官(原子力防災)という新たな職務をいただき迎えています。担務は、サーキュラーエコノミー、環境汚染や化学物質などによる健康被害・熱中症対策、東日本大震災からの復興などです。

昨年は、内閣府大臣政務官として、こども家庭庁(母子保健を含む)、男女共同参画・女性活躍、共生・共助、孤独・孤立、国際保健、科学技術、宇宙、AIなど計41の担務に向き合いました。幅広い分野を担当させていただくことで、視野と人脈が大きく広がりました。この政務官の経験は、今後の医療・看護政策の推進に必ず役に立つものと考えています。

看護職の処遇改善、夜勤人員の確保、医療DX等を用いた業務負担の軽減、医療安全の推進、ハラスメントなど、現場の声を大切にしながら、引き続きしっかりと取り組みを進めます。「看護の現場の声を国政に！」初心を忘れず、目の前の課題に1つ1つ丁寧に向き合い、皆さまの期待に応えてまいります。

本年が皆さまにとって健康で幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



スポゴミワールドカップ

令和8年度兵庫県予算編成に対する最重点要望

日時:2025年11月10日(月)15:30~15:50

出席者(敬称略):県会議員:黒川 治、奥谷 謙一、吉岡 たけし

看護協会:会長 丸山 美津子、専務理事 松下 清美

看護連盟:会長 服部 玲子、幹事長 清水 真由美

要望内容

- 1.看護職等の確保・定着推進と質の高い看護人材の養成推進
- 2.県民が健康で安心して生活できる社会の実現を目指す看護機能の強化



県知事と面談、兵庫県看護協会と共に要望書を提出しました。

まず服部連盟会長から、医療機関等は物価高騰による経営の圧迫に対し、診療報酬改定で追いついていないためほとんどが赤字経営となっている現実と、人材不足でますます厳しい職場環境で勤務している看護職の現状を話されました。

続いて丸山協会長は、少子高齢化が進む中、様々な分野で活躍する看護職に対して県民ニーズはますます高まっているが、看護職の抱える課題は山積している。今後の地域医療構想に向けて、地域での看護提供体制や看護職確保等に対策を講じる重要性について、要望内容に沿って説明されました。

その後、看護職の現状をはじめ、保健・医療・福祉の連携強化や医療DX推進についても情報共有することができました。

私たち看護職の声が行政に反映され、夢と希望をもって働き続けられるよう、これからも看護協会との連携を密に活動してまいります。

幹事長 清水 真由美

体験型施設見学(夜間帯)

病院及び介護老人保健施設の夜間帯見学を行いました。ご協力いただきました会員7施設の皆様、県会議員の皆様、ありがとうございました。

■目的

- 1.夜勤をする看護・介護職の仕事内容や負担の有無について理解を深める
- 2.兵庫県予算編成に対する要望へつなげる
 - 1)病院経営の悪化の原因
 - 2)看護職及び介護職の人材確保・定着促進、質の高い看護提供体制の整備の必要性
 - 3)緊急性の高い対応を要するケース
 - 4)高齢者の認知機能の低下に対応するケース

■開催日・施設名

()…議員の参加数

【11/5 ~ 11/6】	高砂市民病院 (2名)
【11/10】	神戸低侵襲がん医療センター(3名) 井野病院(2名) 吉川病院(1名)
【11/10~11/11】	宝塚市立病院(1名) 神戸海星病院(4名) 三好病院 (2名)

■内容

夜間帯の仕事内容と仕事量
(特に22:00~5:00間の仕事の負担量)

見学施設より 神戸低侵襲がん医療センター

看護部長(看護連盟神戸東部地区幹事) 齊野 尚美

見学会は、夜間における看護師の働く環境について見学を通して現状を知っていただくこと、現在の医療機関が抱える課題、とりわけ物価高騰や人材確保難が病院経営や看護現場に及ぼす影響について理解を深めていただくことを目的に実施しました。

冒頭、院長より物価高騰における経営圧迫の現状として特に医療機器の更新の対応困難さについて説明がありました。その後、実際に現場に出向き現状を見学していただきました。夜勤時間であるにもかかわらず、日勤業務を終えることができなくて残業をしている看護師の多さにびっくりされ、「帰れないんですね…」という声も聞かれました。改めて、業務量の多さ、看護師不足等、看護職の厳しい勤務実態に対する理解を示されました。見学中には、入院患者の病状悪化への対応が発生し、患者家族への説明対応の場面に立ち会っていただき、看護師が突発的な状況に迅速に対応しつつ、通常業務を継続しなければならない実態を理解いただけたのではないかと考えます。

予定時間より1時間早く終えることになりましたが、議員の方々には現場の実情をより深く理解していただく貴重な機会となりました。特に看護師不足と業務過多の現状、急変時対応など、日常的に発生する負担について、現場に即した認識を持っていただけたと思います。

議員とともに
参加して

医療法人社団敬命会 吉川病院(医療療養型)

北播地区幹事 三枝 弘典

■現場の声

- 1.人材不足と育成の課題…人口減少による看護・介護人材の確保困難と、看護の質維持の難しさ
- 2.外国人スタッフの活用…多国籍の40名以上が勤務しているが、教育体制の整備が課題
- 3.診療報酬制度への現場の声…診療報酬算定要件を優先するため、患者ケアに集中できずモチベーション低下につながる
- 4.設備投資・医療DX導入の困難…必要性はわかるが、財政面での限界がある
- 5.認知症・高齢患者の増加に伴う負担増…転倒転落予防、せん妄による暴力行為の対応等で職員の精神的身体的負担が増加している

2025年問題を踏まえ、さらに2040年に向けて高齢者人口の増加が続く中で、慢性期医療を担う施設は、地域にとって不可欠な存在です。一方で、国は医療費抑制の観点から病床数削減を進めていますが、地域特性をふまえた慎重な判断が求められます。

慢性期医療・在宅医療の重要性を踏まえ、診療報酬や補助金など必要な支援策の検討をお願いしたいと考えます。

県議会議員との交流会

日時:2025年11月25日(火) 17:10~18:10
 会場:兵庫県看護協会
 参加者数:51名(石田昌宏参議院議員はオンライン)
 テーマ:「医療機関等への財政支援」

- ①物価高騰に伴う深刻な病院の経営難について
- ②他産業並みの賃上げによる看護職の確保について
- ③住んでいる地域における医療・介護・福祉への支援について



各地区ごとにグループに分かれ、
 テーマに沿って意見交換を行い、
 それぞれグループの県議会議員の先生が発
 表されました。



■各地域での現状

- ・殆どの病院が赤字経営で、深刻な状況
- ・ボーナスのかけ率が下がった
- ・夜勤をして給料アップを希望する人で夜勤の取り合いが起きている
 時短勤務者の増加により、夜勤、日曜祝日の勤務の調整が難しい
- ・人材不足により外国人労働者の受け入れが増加し、活躍されている
- ・人材派遣会社に支払う金額が、経営の圧迫になっている
- ・無償で利用できるナースセンターの活用
- ・1床閉鎖 400万円の助成金の対応
- ・看護学校の定員割れ、看護学校の閉鎖
- ・看護大学の定員割れにはならないが、受験者数が定員数と同じくらいになっている
- ・看護師の資格取得後に美容系の病院、クリニックを希望される人が増えている
- ・中堅看護師の給料が上がらない

■石田昌宏参議院議員より

2040年には看護学生が減少する中、人材を確保する必要がある。看護師の給料が他産業に比べて安い、夜勤をしなければ他産業並みの給料にはならないことで、魅力を感じない、成り手が育たない、人材不足になるといった負の連鎖を断ち切る必要がある。



石田事務所よりオンラインにて

マネジメント、高度技術を持つ人にベースアップを考え、質の向上を図る必要がある。

地方病院をどう守っていくか、病院が存続できるように銀行からのローンが借りやすいよう潰れない対策をとる等、補正予算をとり、深刻な病院の経営難に対応していく。

■感想

県議会議員との交流会は、今年で19回目を迎えました。交流会には多くの県議会議員の皆様にご参加いただきました。「体験型施設見学」(次ページ参照)では看護師の夜勤の大変さがよくわかりましたと、看護職への労いの言葉をいただきました。また、県議会議員(看護を支援する議員の会)の皆様が看護の向上に向けて関心を寄せていただいていることで、私達は大変心強く、

スタッフの励みになっているという声も聞くことができました。看護を取り巻く環境は、まだまだ課題が山積んでいます。『現場の声』を議員へ伝え改善されるよう今後も取り組んでいきたいと考えます。

神戸西部地区幹事 仁木 美枝子



OB交流会

日時:2025年12月5日(金) 12:00~13:30
 会場:兵庫県看護協会 研修室4
 参加者:24名



看護連盟活動は、これからの看護職の地位や質向上の為に必須であり、連盟は人との繋がりや元気がもらえる会であることも知る機会となりました。参加者全員活気に満ち溢れて、看護界の為にという強い気持ちが理解できました。

私は初参加でしたが、皆様の看護に対する熱意と連盟の組織力、エネルギーを強く感じました。微力ではありますが、頑張りたいと思いました。

最後に、命ある限り連盟会員で、「次回も元気で会いましょう！」と笑顔と盛大な拍手の中、交流会を終了しました。

OB支部役員 足立 育子

OB支部主催でOB交流会を開催致しました。

目的は会員が現役時代と同じ気持ちで、連盟活動での交流を深め、リフレッシュできる機会をつくることでした。

近況は、現役の方は勿論、孫守りや家族介護、畑仕事やフレイル対策、趣味を楽しんでいる方、地域活動に参画し看護職免許を活かしながら、社会との繋がりを大切にされている方もありました。

中には入院を体験し、他職種者には長時間お世話になったが、看護職はVS測定と「お変わりないですか？」と聞かれただけで、「看護師はこれでよいのか？」と話され、看護とは何かと再考する機会を頂きました。今後も、看護の心や魅力を伝承することが私たちの使命と再確認しました。



リーダー研修 ～ コミュニケーションの重要性 ～

日時:2025年12月5日(金) 14:30~16:00
 会場:兵庫県看護協会 研修室2
 参加者:63名
 講師:兵庫県公立大学法人 芸術文化観光専門職大学
 学長 平田 オリザ 先生



兵庫県公立大学法人芸術文化観光専門職大学学長平田オリザ氏をお招きし、「コミュニケーションの重要性」をテーマにリーダー研修会を開催しました。

平田先生は劇作家、演出家として国内外でご活躍され、また看護大学等でワークショップの授業をされるなど教育にも大変ご尽力されています。

コミュニケーションはどの現場においても大変重要なことです。初対面同士の対話の中で「旅行ですか」の一言のセリフから様々な質問を私たちに投げかけられました。先生のお話にはユーモアがあり、言葉の奥にある本質に耳を傾けることの大切さについてお話いただき、同じ言葉であっても、その人の価値観や背景にあるものの違いによって、それぞれ異なったイメージを持った状態で話して

いるとズレが生じること、相手がどのような意図をもってそう言っているのか真意をくみ取ることの大切さについて学びました。

医療現場においても、「どうしてこの薬を使うの?」「なぜ、娘は癌になったの?」などの患者や家族の言葉の真意はなにか、裏にはどのようなことを望んでいるのかを想像することが重要であることなどを例に挙げられました。これはどんなに優秀なコンピューターやAIでもできないことで、言葉の裏に隠れた真意や心の叫びを感じとって、寄り添えることができるのは人間だけであるとお話いただきました。

自分の心や感性を磨いていくことの重要性をあらためて認識し、とても大切なことを気づかせていただけた研修会となりました。

神戸中部地区幹事 西口 久代



日時:2025年11月29日(土)13:15~16:25

会場:姫路商工会議所 本館5階 503会議室

参加者:34名

内容:①「生活を豊かにするアロマセラピー」

アロマセラピーの基礎知識と精油の正しい使い方
日常生活で取り入れやすい精油を使ったトリートメントの実際

講師:西播 マリア支部 支部長 佐野 千枝子

②基礎研修「看護の未来は今の私達が創っていく」

講師:青年部支部 幹事・支部長 常友 聡志
青年部支部役員3名



研修報告

西播地区では、看護連盟が看護界や社会で果たしている役割に理解を深めて頂き、一人でも多くの賛同者を増やしたいと考えて研修を企画・開催しています。

今回実施したアロマセラピーは昨年に続き、第2弾としてトリートメント体験を実施しました。アロマを通じて他施設の方との交流が図られ、互いにトリートメントし合うことで、自分の手を使って人を癒し、自分も癒されるという体験を通して、香りの持つパワーも感じつつ、相手に触れて体温を感じ、目で見て確認しながら看護を行うという「看護師」の本質的なことに改めて気づかされたという意見を頂きました。

基礎研修では、連盟の必要性を社会情勢等を含めわかりやすく説明され、参加したベテランナースからは、もっと新人や若手看護師に聞いてほしいという声が聞かれています。

グループワークでは、やはり人手不足が中心で話し合わせ、時短勤務が増える現状では、残務を処理しているメンバーや産休・育休で不足する現場を支えているスタッフに、賃金も含めた手厚い手当を法制化してほしいという政治に対する要望や、自分たちの声を確実に政治の場へ届けてほしいという希望が話し合われた研修会となりました。

西播地区幹事 坂本 寿美子

2026年度 看護連盟会員を募集中です (入会期間:2026年4月1日~2027年3月31日)

連盟会員	<p>■正会員 会費 8,000円(年間) (内訳:日本看護連盟会費5,000円 県会費3,000円) ・公益社団法人日本看護協会 会員の方</p>	賛助会員	<p>■看護職賛助会員(看護職の方) 会費 3,000円(県会費のみ・年間)</p>
	<p>■特別会員 会費 8,000円(年間) (内訳:日本看護連盟会費5,000円 県会費3,000円) ・正会員の経歴を有し未就業で、公益社団法人日本看護協会の会員ではないが、日本看護連盟の活動にご協力・ご支援頂ける方。</p>		<p>■一般賛助会員(家族、知人等の一般の方) 会費 500円(年間) ・看護連盟活動に賛同して頂けるのであればどなたでも入会していただけます。ご家族、ご友人にも広くお呼びかけ下さい。</p>
			<p>■団体賛助会員(看護連盟が推薦する団体) 会費 1口 1,000円(年間)</p>
学生会員	<p>会費無料 ・保健師・助産師・看護師又は准看護師の資格を得るために就学している看護学生で看護連盟の主旨に賛同いただける方を対象としています。ご入会いただきました学生会員の方には、広報誌をお届けいたします。</p>		

編集後記

日本史上初の女性総理大臣の誕生から2か月が過ぎました。高市総理は就任会見で「診療報酬、介護報酬の改定の時期を待たず、経営の改善、従事者の処遇改善につながる補助金を措置する」と明言され、2026年の診療報酬改定では、本体3.09%引き上げと30年ぶりの大幅プラス改定が決まりました。

私たちは、人口減少の進む時代だからこそ、処遇改善だけでなく、看護の専門性を発揮し、「いつでも、どこでも、誰でも」働き続けられるように自律した看護職を目指したいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

(広報委員:平川、仁木、井上、山本、橋本)

表紙の写真

神戸西部幹事 仁木 美枝子さん
手作りのお正月飾り



兵庫県看護連盟

Hyogo Nursing Federation

〒560-0004 兵庫県神戸市中央区中山手通5丁目1-3

E-Mail: renmei-h@ceres.ocn.ne.jp

TEL:078-382-3150 FAX:382-3151

感想やご意見を兵庫県看護連盟までお送りください。



■2026年 新年互礼会

日時：2026年1月25日(日)12:00~14:00
 会場：ラッセホール
 参加者：看護連盟会員、国会・県会・市会議員、他団体等

■一般会員研修会

日時：2026年2月7日(土)14:00~16:00
 会場：兵庫県看護協会
 テーマ：①国政報告
 ②講義「ハラスメントについて」
 講師：参議院議員 友納 理緒 先生
 対象：看護連盟会員

■2026年度 日本看護連盟通常総会

開催日：2026年6月3日(水)
 会場：東京プリンスホテル

■2026年度 兵庫県看護連盟通常総会

開催日：2026年6月13日(土)
 会場：ラッセホール

研修情報は兵庫県看護連盟ホームページにも掲載しておりますので是非ご覧下さい。



Lumone
快適に眠る喜びを。

世界に誇れる羽毛ブランド
HARUO DOWN

いい羽毛からしか、
いい羽毛ふとんは生まれません。

GOOD DESIGN



HARUO DOWN ▲



品質保証 HARUOラベル



東洋羽毛関西販売株式会社

〒657-0864 兵庫県神戸市灘区新在家南町3-1-14

神戸営業所

0120-360-420



バイタル機器連携ソリューション

EVI Cloud

バイタルデータをまとめて送信・まとめて管理。
 データ入力業務の負担を軽減、業務効率を最大化します！



医療 IoT 実現への扉をひらく



- 電子カルテへのリアルタイムな入力・記録を実現
- 機器追加・変更が安価で容易に
- 誤入力・未入力の予防
- 記録時間の短縮・効率化

MISSION

医療業界の IT 分野に

様々な信頼されるソリューションを。
 それが私たちの使命です。

Safe medical system 診療と安心を医療現場へ

Doktor

株式会社イードクトル

06-6324-6222 9:00~17:00 月~金
 (祝日・弊社指定休日除く)

セミナー・製品勉強会・デモンストレーションのご用命は上記までご連絡ください



TRIM ION Refine

管理医療機器製造販売承認証番号
 <303AGBZX00027000>



『健康セミナー』を実施中(出張費無料)

看護連盟様【優待価格】
 をご用意しております。
 詳しくはセミナーにて
 ご案内いたします。

- (社)日本経済団体連合会会員
- (財)機能水研究振興財団理事
- (社)日本病院会会員
- (社)日本ホームヘルス機器協会正会員

TRIM 株式会社 **日本トリム**

NHON TRIM CO.LTD.

姫路営業所

〒670-0965 兵庫県姫路市東延末1-1 姫路NKビル6F
 TEL:079-287-3880 FAX:079-287-3881

東証プライム
 (証券コード:6788)

